

速乾性手指消毒薬

# ベルコム<sup>®</sup>ローション

ベンザルコニウム塩化物製剤



ヨシダ製薬

# ベルコム<sup>®</sup>ローション



手 指



飲用不可



火気厳禁

## 0.2<sup>w/v</sup>%ベンザルコニウム塩化物エタノール擦式製剤

### 特 徴

① 殺菌作用は迅速でかつ持続性があります。

② 広範囲の細菌、真菌、一部のウイルスなどに対して幅広い抗菌スペクトルを示します。

③ 速乾性の擦り込み式（ラビング法）による手指消毒薬です。ペーパータオルの必要もなく場所を選びません。

④ 容器は減容して廃棄できます。  
(500mL・1L)



使用前



使用后

⑤ 専用の付属キットを使用することで、直接ポンプに接触せずより衛生的な手指消毒を行うことが可能です。

※裏面のマウンティングキットの設置例を参照

## 携帯用 80mL

場所を特定せずに手指消毒が行えます。

- 精神科・小児科病棟等で誤飲やいたずら防止に
- 在宅訪問看護等に



W36×D36×H150  
(mm)

**参考** 「基本診療料の施設基準等」の、入院基本料等の施設基準等「院内感染防止対策の基準」には右記のような記載があります。

● 院内感染防止対策として、職員等に対し流水による手洗いの励行を徹底させるとともに、各病室に水道又は速乾式手洗い液等の消毒液が設置されている。ただし、精神科棟、小児科棟等においては、患者の特性から病室に前項の消毒液を設置することが適切でないと判断される場合に限り、携帯用の速乾式消毒液等を用いても差し支えないものとする。

# 有効性

## 各種細菌・真菌に対する殺菌効果

- 懸濁試験において試験した結果、黄色ブドウ球菌、MRSA、表皮ブドウ球菌、大腸菌、緑膿菌、バークホルデリア・セパシア、真菌に対し、15秒間の作用で99.9%以上の殺菌効果を示した。
- 黄色ブドウ球菌、表皮ブドウ球菌、大腸菌、緑膿菌の一定量を手掌に塗布し、ベルコム®ローション3mLで消毒後の効果をハンドプリント法で試験したところ、菌の発育は認められなかった。

## ハンドプリント法



## 殺菌活性の持続性

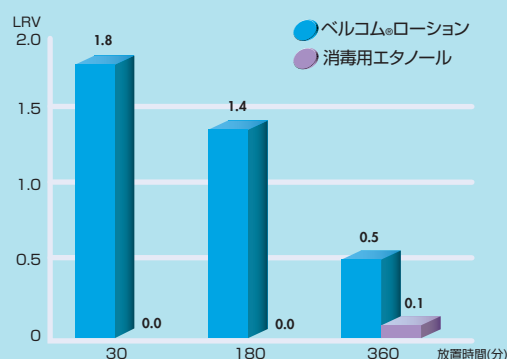
ベルコム®ローションのヒト皮膚塗抹後における経時的な殺菌活性を消毒用エタノールと比較した。

薬剤塗抹30分、180分及び360分後に供試菌（黄色ブドウ球菌、表皮ブドウ球菌、腸球菌(*E.hirae*)、緑膿菌、大腸菌、カンジダ）を接種し、5分間作用させた時のLRV\*を求めた。

その結果、ベルコム®ローションはヒト皮膚塗抹後180分においても殺菌活性が残存していた。

\*LRV：対数減少値

皮膚塗抹後の殺菌活性（6菌種の平均LRV）





# マウンティングキット設置例



マウンティングキット  
手摺りタイプ  
W271×D126×H235mm  
(ボトルは含まず)



マウンティングキット  
ボールタイプ  
W271×D165×H65mm  
(ボトルは含まず)



マウンティングキット  
壁付けタイプ  
W271×D135×H63mm  
(ボトルは含まず)

MM Y's Productのマウンティングキット\*をご使用になれば直接ポンプに接触しないため、より衛生的な手指消毒を行うことが可能です。



500mL用: W280×D120×H62mm  
1L用: W285×D135×H59mm  
(ボトルは含まず)

\*マウンティングキットは、**【非売品】**として、弊社製品専用付属品として提供いたします。詳細はマウンティングキット・パンフレットをご参照ください。

マウンティングキット 据置きタイプ

## 速乾性手指消毒薬

薬価基準対象外

# ベルコム<sup>®</sup>ローション

Belcom lotion ●0.2%ベンザルコニウム塩化物エタノール擦式製剤

効能・効果、用法・用量、警告、禁忌(原則禁忌を含む)、使用上の注意等の改訂にご留意下さい。

日本標準商品分類番号	872619
承認番号	(06AM)0199
薬価収載	薬価基準対象外
販売開始	1994年4月

貯法: 遮光した気密容器に入れ、火気を避けて保存  
使用期限: 3年(容器又はラベルに記載)

## 組成・性状

### 1. 組成

本剤100mL中、ベンザルコニウム塩化物0.2gを含む。  
添加物としてエタノール、トリイソオクタン酸グリセリン、N-ココイル-L-アルギニンエチルエステルDL-ピロリドンカルボン酸塩、香料を含む。

### 2. 製剤の性状

本剤はエタノールを含有する無色澄明な液で、特異なおいがある。

## 効能・効果

医療施設における医師、看護師等の医療従事者の手指消毒

## 用法・用量

### 1. 医療従事者の通常の手指消毒の場合

本剤約3mLを1回手掌にとり、乾燥するまで摩擦する。ただし、血清、膿汁等の有機物が付着している場合は、十分に洗い落とした後、本剤による消毒を行う。

### 2. 術前・術後の術者の手指消毒の場合

手指及び前腕部を石けんでよく洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落とした後、本剤約3mLを手掌にとり、乾燥するまで摩擦し、更にこの本剤による消毒を2回繰り返す。

## 使用上の注意

### 1. 重要な基本的注意

- (1)本剤は希釈せず、原液のまま使用すること。
- (2)損傷のある手指には使用しないこと(本剤はエタノールを含有するので、損傷部位への使用により刺激作用を有する。)
- (3)眼に入らないよう注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。

### 2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類\頻度	5%以上又は頻度不明
過敏症 <sup>※)</sup>	紅斑、痒痒感、浮腫等
皮膚 <sup>※)</sup>	刺激症状

注)症状があらわれた場合には、使用を中止すること。

### 3. 適用上の注意

- (1)投与経路  
手指消毒以外の目的には使用しないこと。
- (2)使用時  
ア. 石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石けん分を洗い落としてから使用すること。  
イ. 引火性があるので火気には注意すること。

### 4. その他の注意

本剤で消毒した手指で、2.5kg以下の未熟児を取扱う場合、未熟児の皮膚がかぶれることがあるので十分に注意すること。

## 薬効薬理

1. 広範囲な抗微生物スペクトルを有し、グラム陽性・陰性菌、MRSA、結核菌、真菌及び一部のウイルスに有効とされている。
2. 生物学的同等性  
ベルコムローションと標準製剤の殺菌効果を滅菌率法にて検討した結果、両剤の生物学的同等性が確認された。

## 取扱い上の注意

### 安定性試験

最終包装製品を用いた加速試験(40℃、相対湿度75%、6ヵ月)の結果、外觀及び含量等は規格の範囲内であり、ベルコムローションは通常の市場の流通下において3年間安定であることが推測された。

## 包装

規格	調剤包装単位コード	販売包装単位コード
80mL×10	(01)04987288115045	(01)14987288115264
500mL(減容ポリ)	(01)04987288115038	(01)14987288115257
1L(減容ポリ)	(01)04987288115052	(01)14987288115301
10L	(01)04987288115069	(01)14987288115547

2016年1月改訂



ヨシダ製薬

製造販売元  
吉田製薬株式会社  
埼玉県狭山市南入曽951

【製品情報サイト】 <http://www.yoshida-pharm.jp/>

資料請求先

吉田製薬株式会社  
東京都中野区中央5-1-10  
Tel: 03-3381-2004

161702KK  
400062  
2017年2月作成